

### 令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	リニア時代に向けて北部5町村と地域が一体となつてつくるまちづくり事業
事業主体 (連絡先)	下伊那北部総合事務組合
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	426,800 円 (うち支援金: 320,000 円)

#### 事業内容

数年後に、リニア中央新幹線の開業をひかえ、下伊那郡北部5町村が「住んで楽しい、遊んで楽しい」地域となるよう、今後地域を担っていく若い世代の意見を取り入れるため「リニア3回のまちづくり座談会を開催し、「リニアを見据えたまちづくり構想(案)」をとりまとめた。

7/5 町村若手職員 51名  
7/22 中学生(北部5町村及び飯田市) 67名



【高校生等によるまちづくり座談

#### 【目標・ねらい】

多くの民間事業者や住民と問題意識・目的意識を共有するため、ワークショップを開催し、行政、民間、住民が一丸となり、更に地域を前向きに作り上げる機運を高めていく。

#### 事業効果

ガリバーマップを活用して、自分たちの地域がどのような地域で、どんな魅力があるのか意見交換を行いながら、将来、こんな地域だったら、住んでいて楽しいなという議論ができ、地元を知る機会となった。

将来を担う若い人の意見ということもあり、自分の将来に向けて、自分自身で地域の将来を考える良い機会となった。

#### ※自己評価【B】

#### 【理由】

3回のまちづくり座談会を開催し、将来この地域がどのようなになったら楽しいかという観点で意見を出していただき、まちづくり構想(案)をまとめることができた。

#### 今後の取り組み

リニア開業に向けて、当地域のまちづくりを住民、民間企業、行政と一緒に考えていく。

令和4年度については、今年度まとめた「リニアを見据えた北部まちづくり構想(案)」を具体的に進めて行けるよう「誰が、いつまでに、何をする」という点を検討していく。